

RS-Keyboard Ver 2.0

RS-Keyboard Ver2.0 は、RS-232C インターフェースを持つ外部機器から入力されるシリアルデータをキーデータに変換して Windows アプリケーションに入力するための常駐型ソフトウェアです。また、本製品の特徴である「キーマクロ」機能をご使用いただくことにより、さまざまな外部機器を用いたアプリケーション・システムが構築できます。



キーマクロとは...
 複数のキー入力動作を任意の文字列に置き換えて指定し、その文字列が RS-Keyboard に入力されたとき、指定した複数のキー入力動作が実行されることを言います。例えばアプリケーションを上書保存させる一般的な動作、「ファイル(F)」「上書保存(S)」(Alt+F&S)を「/save」という文字列に置き換えて設定すれば、外部機器から「/save」と入力するとアプリケーションの上書き保存の動作をします。

設定内容

通信	COMポート設定	COM1~9
	転送速度設定	110~115,200bps
	データビット設定	7ビット、8ビット
	パリティビット設定	なし、偶数、奇数
	ストップビット設定	1ビット、2ビット
	伝送手順設定	無手順CR、無手順CR/LF、無手順STX/ETX、ACK/NAK手順CR、ACK/NAK手順CR/LF、ACK/NAK手順STX/ETX
機能	フロー制御設定	なし、Xon/Xoff、RTS/CTS
	先頭キーの設定	入力データの先頭に1つのキーデータを付加することができます
	終端キーの設定	入力データの終端に1つのキーデータを付加することができます
キーマクロ	キーボードの設定	データの入力スピードを設定できます
	キーマクロ設定数	最大20個のキーマクロを設定できます
	キー操作設定数	ひとつのキーマクロに64のキー操作を設定できます

基本動作環境

OS: Windows95/98/ME 又は Windows NT4.0/2000/XP(日本語版)
 CPU: 上記 OS の稼働する機種
 ハードディスク: 2MB 以上の空き容量
 メモリ: 使用するアプリケーションの指定する容量+2MB 以上
 ディスプレイ: VGA(640×480)以上の解像度、256色以上表示可能な機種
 周辺ドライブ: インストールのために必要です

標準価格: ¥24,000 (税別)

- * Windows 及び WindowsNT は米国 Microsoft 社の米国及びその他の国における商標です。
- * 本製品が受信できるデータはアスキーコード 20H(ハ[°]-ス)から 7EH(ル[°]ダ)までです。
- * 製品の仕様は予告なしに変更する場合があります。

発売元

アイメックス株式会社

〒146-0094 東京都大田区東矢口 2-4-14

Tel 03(3750)0511 Fax 03(3756)0611

URL <http://www.aimex.co.jp/>

E-Mail sales@aimex.co.jp